

—研究成果発表会の開催—

研究成果を広く県民の皆様に広報する目的で、平成28年度研究成果発表会を下記のとおり開催します。今年度は神奈川県産業技術センター、宮崎県食品開発センター、宮崎県工業技術センターの発表もございます。たくさんのご来場をお待ちしております。

参加お申し込みは、当センターのホームページ内の「お知らせ」より可能です。

<http://www.kagoshima-it.go.jp/>

記

- 1 開催日：7月21日（木）
- 2 会場：工業技術センター（大会議室）
- 3 参加費：無料
- 4 問い合わせ先：工業技術センター企画支援部
- 5 プログラム：

受付	12:45～
ポスターセッション	13:00～13:30
開会のあいさつ	13:30～13:35
口頭発表（第1部）	13:35～15:00
ポスターセッション	15:00～15:30
口頭発表（第2部）	15:30～16:35
閉会のあいさつ	16:35～16:40

※閉会後もポスター発表担当者は常駐します。発表内容に興味のある方は意見交換できます。

■口頭発表 （第1部）

- ①新品種甘藷「コガネマサリ」を用いた焼酎製造
（宮崎県食品開発センター）
- ②新しい薩摩焼デザインの開発
（企画支援部）
- ③本醤油及び新規醤油調味料の開発
（食品・化学部）
- ④心去り正角材及び心去り平角材の乾燥技術
（地域資源部）

<表紙の説明>

平成24～27年度に参画したNEDO事業「バイオマスエネルギー技術研究開発／戦略的次世代バイオマスエネルギー利用技術開発事業（次世代技術開発）」において、製糖工場の副産物である三番蜜（廃糖蜜）から、燃料の原料となる黄色油状成分と、シンゲナイト（ $\text{CaK}_2(\text{SO}_4)_2 \cdot n\text{H}_2\text{O}$ ）およびシンゲナイト様物質を得ました。当センターでは、このように未利用バイオマスを有効活用する研究を行っています。

鹿工技ニュースNo.114

編集 鹿工技ニュース編集委員会

発行 鹿児島県工業技術センター 2016年7月号（年4回発行）

〒899-5105 鹿児島県霧島市隼人町小田1445-1

TEL 0995-43-5111 FAX 0995-64-2111

<http://www.kagoshima-it.go.jp/>

（禁無断転載）

（第2部）

- ⑤高周波伝送関連評価技術と支援事例
（神奈川県産業技術センター）
- ⑥ステンレス鋼の温間ヘッディング技術
（生産技術部）
- ⑦動的3次元可視化技術を用いた押し出し現象の可視化
（生産技術部）

■ポスターセッション

- ハイブランド大島紬洋装品の開発
（企画支援部 奄美市駐在）
- 大島紬縞文様集Vol.6割込柄の発刊
（企画支援部 奄美市駐在）
- 奄美の古典織物技法による帯地の開発
（企画支援部 奄美市駐在）
- 水熱処理とゼオライト触媒反応によるバイオ燃料製造プロセスの研究開発
—プロセスの研究開発廃糖蜜中のカリウム回収技術開発—
—廃糖蜜からの燃料製造技術の開発—
（食品・化学部）
- 静電気放電発生箇所可視化システムの低コスト化技術の開発
（生産技術部）
- 製材工程における画像処理の応用
（生産技術部）
- 九州連携CAE研究会の活動
（生産技術部）
- 太陽電池モジュールへの模擬降灰実験
（地域資源部シラス研究開発室）
- SPGマイクロバブルスパーチャーによるバイオ医薬品製造用の動物細胞培養装置の開発
（宮崎県工業技術センター）